



教育目標「学ぶ吉中 鍛える吉中 心の吉中」

吉田中学校だより

令和8年5月8日発行第26号

Tel. 0256-93-3235

吉田中 HP「学校日記」

「校長 vision」お見逃しなく!!



言ってはいけない言葉

校長 武井 正明

私が孝行できる親は亡母と同学年、85歳の義母だけになった。

どんなに頑張っても、そこは実母ではない。でも不思議なもので、寧ろそっちの方がうまくいくことが多い。実の親子の方が遠慮のない分、難しいこともあるのかもしれない。

実母がいよいよ寝たきりになって、親父がつきっきりになった頃…。

私は疲労困憊の父を「見て見ぬふり」した。仕事疲れを口実に二階に逃げた。自分はこの時「男」を使うズルい長男だった。

やがて妻も仕事から帰って、度々母の世話をしなければならなくなった。

それなのに…。なかなか母は言うことを聞かず、何かと我儘を言って困らせた。

そしてある日、世話をしているふたりではなく、何にもしていない私が「このままじゃ共倒れだろっ!!」と怒鳴り声をあげた。

その時の諦めたような、私の額の辺りに焦点があるような、おふくろの虚ろな眼を忘れることが出来ない。思い通りに動かない体で、母は何を思っただろう…。

あれは言うべきではなかった。口が裂けても、絶対に言ってはいけない言葉だった。

母は「正明が教頭になるのを見届けて、私に教えてね」と父に言い遺して逝った。

病床にあっても心はいつも息子の出世を祈る、どこまでもやさしい私の味方だった。

今私は義母に「孝行息子」を演じて、その埋め合わせをしている。

生きている時に嘘でもいいから、もっと親孝行の真似事をやっておけばよかった。

たった一言「おかあさん ありがとう」と言ってやれば、どれほど母は喜んだだろう。

伝えるべきことを言わず、言ってはいけない言葉の礫を、息子の俺は母親にぶつけた。

いなくなってから、仏壇の母に毎日話し掛ける。

言葉は返ってこない。私の眼に映るのは、ずっと歳取らぬ笑顔のおふくろだ。

あれから21年。おふくろはいつも私のそばにいる。

また母の日が来る。私もあと5年で追いつく歳になった。



4/13(月)部活動説明会



4/20(月)吉中春の風物詩 毎年恒例のウエルカムコンサート



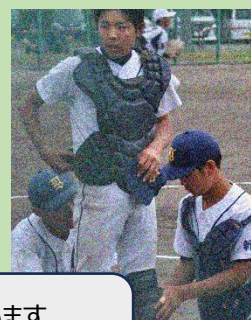
4/25(土)県央陸上記録会&野球大会 (三条燕総合 G)



5/2(土)男子バスケ練習試合 (栄体育館)



5/3(日)全軟地区大会 (サンスポーツランド燕)



1年生が正式入部しました。応援頑張っています。
早くも練習試合に出場した選手も。みんな頑張れーっ!!

令和8年度5月後半～6月上旬の主な行事

11日(月) 教育実習開始(~29日)
教育相談(~21日)
GoodLife 週間(~15日)

12日(火) 1年生情報交換会(5、6限)

14日(木) 歯科検診①

21日(木) 歯科検診②

22日(金) 真和会総会(6限)

26日(火) 評議会・専門委員会

28日(木) 内科検診①

29日(金) 地区大会激励会(6限)

3日(水) 地区大会男女テニス(吉田・三条燕)

4日(木) 内科検診②

16(火)、17日(水) 地区大会男バレー

9日(火) 地区大会バド(長岡)

10日(水) 地区大会野球

